Energia

報 道 資 料

平成18年11月9日
中国電力株式会社

島根原子力発電所1号機
復水フィルタ出口ヘッダー配管の点検結果について

当社島根原子力発電所1号機（沸騰水型，定格電気出力46万キロワット）は，平成18年9月9日から第26回定期検査を実施中のところ，蒸気タービン設備配管の肉厚検査において復水フィルタ※1出口ヘッダー配管の復水フィルタ出口配管との合流部6箇所のうち2箇所（B，C）の一部に減肉が認められ（B:5.9ミリ，C：5.8ミリ），本日，技術基準※2における必要最小厚さ（6.37ミリ）を満足していないことを確認しました。

今後，原因の調査及び対策について検討を進めてまいります。

本事象による放射性物質の漏えい及び外部への放射能の影響はありません。

なお，本事象は法律に基づく国への報告事象です。

※1　原子炉へ送る水に含まれる錆び等の不純物を取り除く設備。

※2　電気事業法に基づいた，電気工作物の設計製造の基準および維持運用されるべき水準を定めた基準。

以上

【添付】

島根1号機　復水フィルタ出口ヘッダー配管の減肉状況[PDF:144KB]

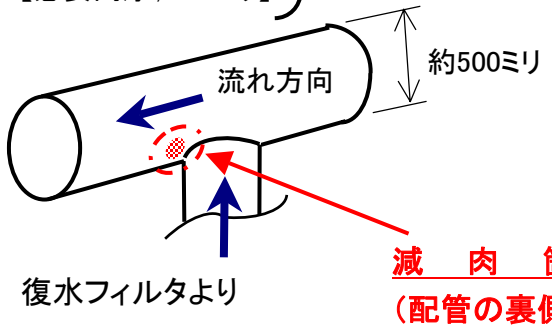
関連リンク

・原子力発電（環境@エネルギー）

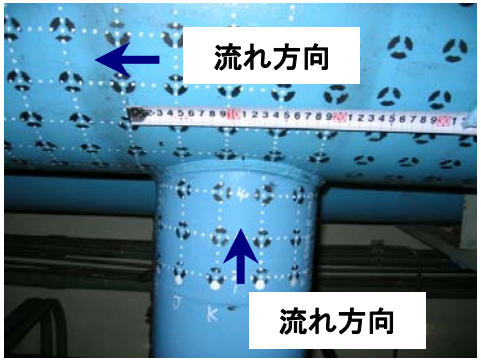
添付図

減 肉 の 状 況

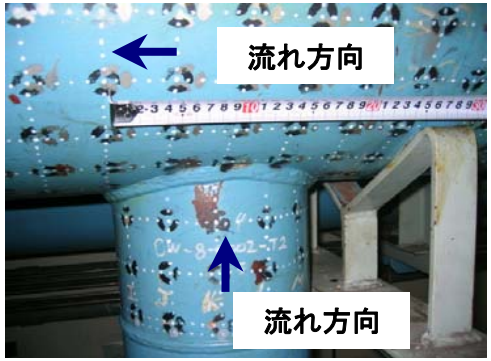
B塔出口　5.9ミリ
C塔出口　5.8ミリ
【必要肉厚；6.37ミリ】

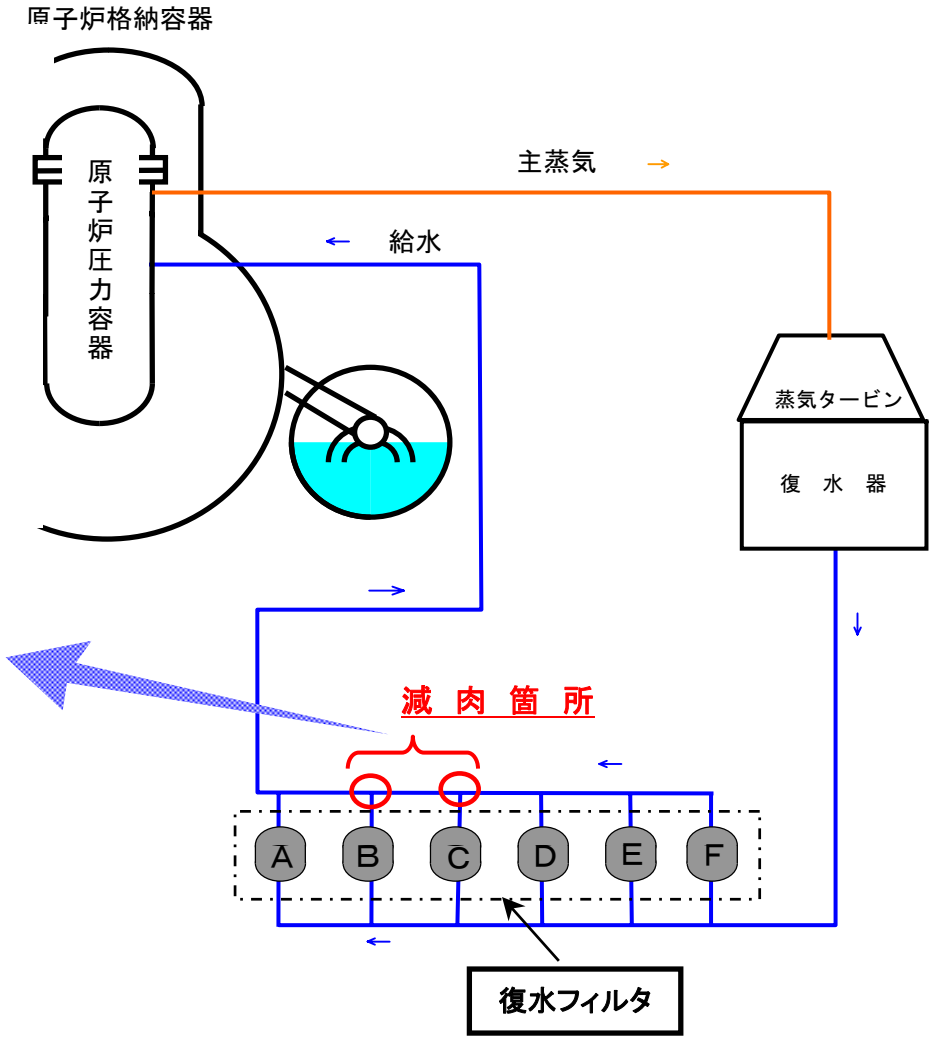


B塔出口配管



C塔出口配管





島根１号機　復水フィルタ出口ヘッダー配管の減肉状況